

# Backyard Shade

この度はバックヤードシェードをお買い上げいただき誠に有難うございました。テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んで下さい。また、石や木の枝等、テントを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営して下さい。

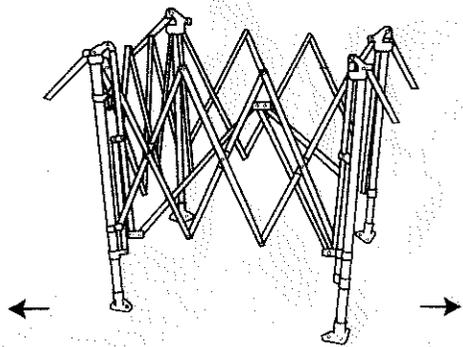
## 設営手順

### 1 セット内容の確認

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

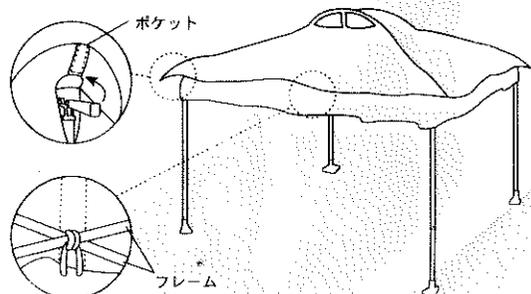
- 本体 1張
- 自在ロープ 4本
- ピンベグ 8ヶ
- プラスチックベグ 4ヶ
- ハンマー 1ヶ

### 2 本体フレームを広げる。



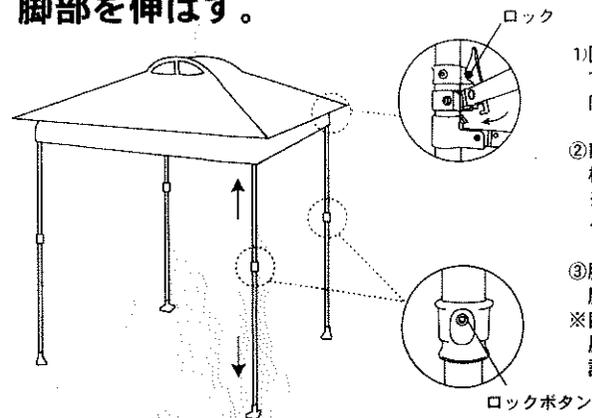
本体フレームの脚部を外に押し広げて下さい。  
※設営は二人以上で行って下さい。

### 3 シートを本体フレームに取付ける



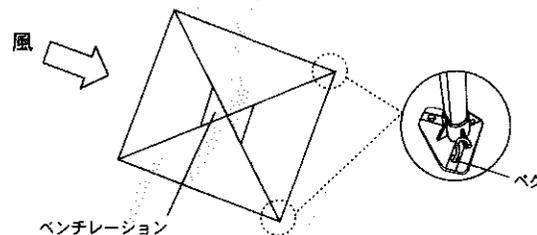
- ①シートを本体フレームの上から被せ、角を合わせます。
- ②シート内側に付いているマジックテープとヒモでシートをフレームに固定して下さい。
- ③フレーム角部に付いているヒサシをシート角のポケットに入れて下さい。

### 4 脚部を伸ばす。



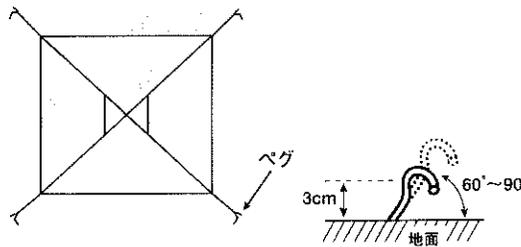
- ①図のように本体フレームの脚部に付いているロックボタンを押し、脚部を伸ばして下さい。
- ②四本の脚部を均一に伸ばし、同時に屋根を上を押し上げます。  
※必ず屋根のフレームがカチッとハマるまで押し上げて下さい。
- ③脚部のスライダーが止まった場所で再度ロックをしっかりと掛けて下さい。  
※四本の脚部が同じ長さでロックされ、屋根が地面と平行になっているか確認して下さい。

### 5 設営位置を決めバックヤードシェードを固定する。



- ①屋根のベンチレーションの一方が風上に向くように、設営位置を決めて下さい。
- ②図のように四隅の足の穴にベグ打ちをし、本体を固定して下さい。

### 6 風対策(ストームガードの活用)



- 四隅の脚の上部にロープを結び、ベグ打ちをして下さい。  
ロープを掛け、自在を締め調節して下さい。
- ※ベグはポール長さの約2/3(約150cm)の位置に打ち込んで下さい。
- ※ベグは図のように対角線上に打ち込んで下さい。
- ※バックヤードシェードはその構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。  
ストームガードを必ずご活用下さい。

#### ⚠ 取扱上の注意

- 強風、台風、暴風雨の際は危険ですので、シェードのご使用はお避け下さい。

#### ⚠ 収納・保管の注意

- 収納する時には必ずシートを本体フレームから外して下さい。  
シートがフレームに噛み込み、傷・破れ等の原因になる恐れがあります。
- ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態ですと色うつりする場合があります。
- 生地破れなどは市販のリペアキットで補修が可能ですが、パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。